

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：解剖学構造の理解に資する 3D 可視化技術を利用した泌尿器科症例の集積に関する探索的研究

1. 研究の対象

2018 年 4 月～2028 年 3 月に CT や MRI を受ける方のうち、筑波大学附属病院の医療端末に導入された専用ソフトウェアを用いて 3D 可視化が実施される方

2. 研究期間

研究実施許可日 (変更申請後は初回承認日記載) ～2028 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

筑波大学附属病院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2024 年 3 月 25 日

提供開始(予定)日：該当無し

4. 研究目的

腎臓の血管の数など臓器の構造には個人によって多様性があります。これまで筑波大学附属病院で実施してきた CT や MRI 画像の 3D 可視化技術によってこの多様性について詳しく調べることを目的とします。本研究の結果は、泌尿器科、内視鏡外科、およびメディカルイラストレーション等の関連領域の学会における学術集会や論文投稿で発表する予定です。

5. 研究方法

筑波大学附属病院の医療端末に保存された CT や MRI 画像の 3D 可視化データを集めて特殊な臓器の構造を有する人はラベリングします。このラベリングを集計して学会や論文で報告します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： 3D 可視化された特殊な臓器の構造、年齢、性別、疾患名、病歴、手術を含めた治療内容

試料： 該当なし

※ 本研究で得られた情報を別の研究等で二次利用する際には別途研究計画書を作成し倫理承認を得る。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

研究代表機関：

筑波大学附属病院 西山博之

既存試料・情報の提供のみを行う機関：

国際医療福祉大学病院 高山達也
日立総合病院 堤雅一
水戸済生会総合病院 宮永直人
茨城県立中央病院 常樂晃
筑波メディカルセンター病院 菊池孝治
筑波学園病院 山崎恭一
つくばセントラル病院 佐藤健
霞ヶ浦医療センター 鈴木正彦
龍ヶ崎済生会病院 武島仁
ひたちなか総合病院 吉井慎一
茨城西南医療センター 末富崇弘
小山記念病院 吉野喬之

10. 利益相反（企業等との利害関係）について

筑波大学附属病院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は筑波大学附属病院泌尿器科の運営交付金です。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

11. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

12. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：筑波大学附属病院泌尿器科 担当：古城公佑

住所：〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

連絡先：電話番号（緊急連絡先）：

029-853-3223（平日 8:30-17:15）

029-853-3110（上記以外の時間帯は休日夜間受付から泌尿器科オンコール医師）

研究代表者：筑波大学附属病院泌尿器科 西山博之